

出版说明

本书据北平文化学社一九三七年版印行，原名《中华民国名人传》，贾逸君编，分革命先烈、政治、军事、外交、教育、学术、艺术、文学、实业、新闻、妇女、前清遗老十二门，收代表人物三百四十余位，在当时是一本比较完备实用的民国人物传记。

由于新中国成立后，研究民国历史多有禁忌，对许多民国人物更不敢触笔，致使这一领域相对出现空白。近年以来，借思想解放之力，准实事求是之旨，不少民国时期的资料得以发掘，与之相关的学术研究日益开展，小说、电影、电视剧等各种文艺形式也多以之为题材，此段历史渐以真面示人。本书在此背景下重印，其一希望治民国史、近代史的学者能有所参考，其二也是为了提供一种知识性的读物，以期广大普通读者能在了解过去的基础上认识将来。

本书原附有《民国已故名人年表》和《中华民国名人一览》，现将二者合一，按简化字笔画顺序重新编排。原在书前的《编辑缘起及大纲》亦移至书后。读者志之。

一九九二年九月

目 录

革命先烈

孙中山	(1)
陆皓东	(7)
史坚如	(9)
邹 容	(17)
陈天华	(19)
吴 梭	(20)
刘道一	(21)
徐锡麟	(23)
马宗汉	(26)
陈伯平	(27)
秋 瑾	(28)
熊成基	(30)
温生才	(31)
林冠慈	(33)
陈敬岳	(35)
林 文	(37)
赵 声	(40)
吴禄贞	(44)
宋教仁	(45)

钟明光	(47)
陈英士	(49)
黄 兴	(63)
蔡 钊	(66)
程璧光	(69)
朱执信	(71)
廖仲恺	(76)
蔡公时	(80)
谭人凤	(81)
谭延闿	(82)
陈少白	(84)

政 治

于右任	(85)
孔祥熙	(87)
王 瑞	(88)
王章枯	(90)
王士珍	(91)
王芝祥	(92)
王寿彭	(94)
王乐平	(95)
王家襄	(97)
王伯群	(98)
王揖唐	(99)
甘乃光	(101)
古应芬	(102)

田文烈	(103)
田 榆	(104)
朱启钤	(105)
汪精卫	(106)
吴稚晖	(110)
吴铁城	(112)
邵力子	(113)
邵元冲	(114)
岑春煊	(115)
何其巩	(117)
李根源	(118)
李思浩	(120)
居正	(121)
林森	(122)
林长民	(124)
周树模	(128)
周自齐	(129)
胡汉民	(130)
段祺瑞	(132)
徐世昌	(135)
徐世光	(137)
袁世凯	(138)
梁士诒	(140)
唐绍仪	(142)
孙 科	(144)
孙洪伊	(145)

郭道甫	(146)
陈果夫	(147)
陈公博	(148)
陈振先	(150)
曹 铁	(151)
许世英	(152)
冯国璋	(153)
张作霖	(155)
张绍曾	(157)
张其锽	(158)
张 群	(160)
张静江	(161)
张 继	(162)
钮永建	(164)
覃 振	(165)
程德全	(166)
汤化龙	(167)
杨士琦	(169)
杨宇霆	(170)
杨永泰	(171)
詹大悲	(172)
叶恭绰	(174)
叶楚伧	(176)
靳云鹏	(177)
邹 鲁	(179)
赵秉钧	(181)

赵尔巽	(182)
熊希龄	(184)
黎元洪	(186)
郑 谦	(188)
邓演达	(189)
蒋介石	(190)
钱能训	(192)
薛笃弼	(193)
谢特	(194)
戴季陶	(195)
魏道明	(197)
顾孟余	(198)
龚心湛	(199)

军 事

丁超	(201)
方振武	(202)
方鼎英	(204)
王怀庆	(206)
王古元	(207)
王天培	(208)
白崇禧	(209)
朱培德	(210)
朱瑞	(211)
朱庆澜	(212)
李福林	(213)

李烈钧	(214)
李景林	(216)
李 纯	(217)
李鸣钟	(219)
宋哲元	(220)
何应钦	(222)
何成浚	(223)
吴佩孚	(224)
吴俊升	(226)
胡景翼	(227)
柏文蔚	(229)
马祥斌	(230)
马占山	(231)
段芝贵	(232)
姜登选	(233)
徐树铮	(234)
徐永昌	(236)
唐继尧	(237)
孙传芳	(238)
孙 岳	(239)
梁忠甲	(241)
陆荣廷	(242)
陆建章	(243)
郭松龄	(244)
陈铭枢	(247)
张 勋	(249)

张锡銮	(251)
张荫梧	(252)
张之江	(253)
张学良	(254)
冯玉祥	(256)
许崇智	(263)
毕庶澄	(264)
商 震	(266)
傅作义	(267)
楚溪春	(268)
戢翼翹	(270)
杨增新	(271)
熊克武	(275)
蓝天蔚	(276)
蒋尊簋	(278)
蒋方震	(279)
蒋光鼐	(280)
蔡廷锴	(281)
郑汝成	(283)
阎锡山	(287)
刘郁芬	(289)
刘 峙	(290)
齐燮元	(291)
卢永祥	(292)
萨镇冰	(294)
韩光第	(295)

韩复榘	(296)
顾祝同	(298)

外 交

刁作谦	(299)
王宠惠	(301)
王正廷	(303)
伍廷芳	(305)
伍朝枢	(307)
朱兆莘	(309)
汪大燮	(310)
汪荣宝	(312)
沈瑞麟	(313)
吴宗濂	(314)
余日章	(315)
李家鏊	(316)
胡惟德	(317)
施肇基	(318)
陆征祥	(319)
孙宝琦	(320)
陈友仁	(322)
陈 翌	(324)
黄 霖	(325)
蒋廷黻	(326)
郭泰祺	(327)
蒋作宾	(329)

颜惠庆	(331)
严鹤龄	(332)
顾维钧	(333)

教 育

李石曾	(335)
李书华	(337)
易培基	(338)
姜 琦	(339)
范源濂	(340)
袁希涛	(341)
章士钊	(342)
张一麟	(344)
张伯苓	(345)
黄炎培	(347)
蔡元培	(348)
经亨颐	(363)
蒋梦麟	(364)
严 修	(365)

学 术

丁 品	(371)
王湘绮	(372)
王先谦	(374)
王国维	(375)
王式通	(376)

王云五	(378)
王桐龄	(379)
白眉初	(380)
伍连德	(382)
伍光建	(384)
任鸿隽	(386)
李大钊	(387)
李石岑	(388)
杜定友	(389)
林语堂	(390)
胡 适	(391)
马寅初	(393)
马君武	(394)
梁启超	(396)
夏曾佑	(399)
高 鲁	(405)
翁文灏	(406)
章太炎	(407)
章 嵩	(410)
张相文	(411)
张竞生	(412)
屠孝实	(414)
杨守敬	(415)
杨 度	(421)
廖 平	(424)
黎锦熙	(426)

邝富灼	(428)
卢木斋	(429)
释太虚	(430)
罗文干	(431)
严复	(432)

艺 术

丁佛言	(435)
王梦白	(437)
宋伯鲁	(438)
何维朴	(439)
吴昌硕	(440)
吴新吾	(441)
柯政和	(442)
姚茫父	(443)
徐悲鸿	(444)
清道人	(446)
陈晓江	(447)
黄秋岳	(448)
曾农髯	(449)
杨时百	(451)
齐白石	(452)
刘海粟	(454)
刘天华	(455)
丰子恺	(456)

文 学

白采	(457)
沈玄庐	(458)
沈从文	(459)
周作人	(460)
郁达夫	(461)
易顺鼎	(462)
林纾	(464)
茅盾	(466)
徐志摩	(467)
夏丐尊	(468)
郭沫若	(469)
陈独秀	(471)
陈三立	(473)
张瑞琨	(474)
张资平	(476)
曾仲鸣	(478)
杨云史	(479)
叶绍钧	(480)
廉南湖	(481)
鲁迅	(483)
刘三	(485)
樊增祥	(487)
饶汉祥	(489)
苏曼殊	(490)

实 业

张 肇	(495)
张元济	(498)
盛宣怀	(499)
黄仲涵	(500)
詹天佑	(501)
虞和德	(502)

新 闻

戈公振	(503)
成舍我	(504)
朱 漢	(505)
邵飘萍	(507)
林白水	(510)
徐宝璜	(512)
陈蜕庵	(513)

妇 女

丁巳玲	(517)
王桂芳	(519)
石评梅	(520)
朱其慧	(529)
冰心女士	(530)
沈 寿	(531)
吴芝瑛	(535)

宋庆龄	(537)
何香凝	(538)
李峙山	(539)
袁昌英	(540)
冯沅君	(541)
黄庐隐	(543)
黄白薇	(545)
张默君	(547)
陈衡哲	(549)
刘曼卿	(550)
郑毓秀	(551)
绿漪女士	(552)
赛金花	(553)

前清遗老

于式枚	(557)
王熙	(562)
朱祖谋	(563)
吕海寰	(564)
沈曾植	(565)
陆润庠	(567)
梁鼎芬	(569)
陈宝琛	(573)
康有为	(574)
辜鸿铭	(577)
劳乃宣	(579)

郑孝胥	(580)
恽毓鼎	(582)

附录

民国名人一览	(585)
编辑缘起及大纲	(638)

革命先烈

孙中山

孙文，号逸仙，中山其别号（因逃亡日本时，冒姓中山樵），粤之中山人。父道川，业农，母杨氏，亦农家女。兄弟三，孙年最小，女兄弟二。长兄德彰，早岁渡檀香山经商，颇足自给。次兄德佑，早故。孙氏与女兄弟乡居，农时亦扶锄工作于田间。秉性聪颖，少有大志，恒与邻居小儿戏模拟战，而自发施号令为指挥焉。有乡老某为太平天国遗卒，每与孙氏谈洪、杨故事，辄勖以“第二洪秀全”，而孙氏亦以此自任，闻者奇之。

孙氏十三岁赴檀香山就乃兄，兄遣入英文学校。居数年，颇勤学，渐知泰西风习。未几归国，适粤中有创办博济医院之举，遂肄业于此，时年二十一。入博济后，交游渐多。识郑弼臣于同学之中，稍与相习，便谈推倒满清事，心心相印，遂与结交。在博济一年，转学香港雅丽医院附设之医校，以校课較良，而地又自由故也。未几，又结识杨衡云。杨为人豪爽，有秘密团体，从事倒清运动，与谈甚契合，阴以“反清复明”之旗帜号召同志。及港校毕业，乃悬壶于澳门。以地属葡国，言论运动均较便利。唯葡国禁令，不许未得葡国证书之医生在澳门开业，不得已迁回广州。时同志渐多，如陈少白、陆皓东，皆其最著者也。孙氏甚慕哥老会、三点会之组织，渐有自组秘密团体之念。唯见闻仅限于广州、香港、澳门数处，乃赴上海，北至京、津，南及武汉，藉察长江流域及黄河两岸形势。是为孙氏反清运动之第一步。